

第202回 教育研究評議会（定例） 議事要旨

日時 平成30年7月12日（木）13:30～15:35
場所 事務局第3会議室（4階）

（前回議事要旨確認）

第201回教育研究評議会（定例）（H30.6.14開催）

- 議題1. 平成31年度時間割編成の基本方針の修正について（資料1）
- 議題2. 学術交流協定の締結について（資料2）
- 議題3. 学術交流協定及び学生交流に係る覚書の締結について（資料3）
- 議題4. 鹿児島大学病原体等安全管理規則の一部改正等について（資料4）

報告事項1. 鹿児島大学21世紀版薩摩英国留学生派遣事業「UCL 稲盛留学生」及び維新150周年記念国際シンポジウムについて（資料5）

報告事項2. 遺贈による寄附制度の導入について（資料6）

報告事項3. 安否確認システム「ANPIC」送受信訓練の実施状況について（資料7）

報告事項4. 平成30年度個人情報保護管理等に関する研修の受講申込み状況等について（資料8）

報告事項5. 女性研究者在籍状況（第2四半期）について（資料9）

報告事項6. ラーニング・コモンズの設置について（資料10）

報告事項7. 情報セキュリティ対策に係る自己点検の実施について（資料11）

報告事項8. 国立大学法人琉球大学地域連携推進機構との産学連携の協力推進に関する協定について（資料12）

報告事項9. 人間文化研究機構と鹿児島大学の包括協定締結記念シンポジウム開催及び歴史文化資料保全ネットワーク事業WGの設置について（資料13）

報告事項10. 第2回鹿児島大学異分野融合研究プロジェクト創出交流会(K-ips 交流会)の開催について（資料14）

報告事項11. 平成29年度エネルギー使用状況について（資料15）

報告事項12. 委員会報告（開催済）

（研究）

- ① 平成30年度第3回病原体等安全管理委員会（H30.5.30～6.6）（資料16）
- ② 平成30年度第1回環境安全委員会（H30.6.21）（資料17）

その他

- 1. 学長及び総括理事の海外出張期間中の学長代行について（口頭）
- 2. 稲盛記念館寄附受納式について（口頭）
- 3. 京都賞受賞者鹿児島講演会への協力について（口頭）
- 4. 理工学研究科のクラウドファンディングについて（資料席上配付）

[出席委員] 29名

前田学長

（理事）島、平井、清原、高松、宮田

（副学長）飯干、前田（雅）、馬場

（学部長等）高津、藤内、上谷、今林、藏脇、岡村、渡邊、甲斐、河野、米、岩井、橋本、越塩、西、宮本、本間、佐野、中原、鈴木、森

[欠席評議員] 5名

（学部長等）宮脇、山崎、三角、夏越、靱井

[オブザーバー]

伊牟田監事、押越監事、前田(広)副学長、武隈副学長、橋口副学長

冒頭、平成30年6月14日開催の第201回(定例)教育研究評議会の議事要旨(案)の確認が行われ、原案どおり了承された。

議題1. 平成31年度時間割編成の基本方針の修正について(資料1)

学長から、平成31年度時間割編成の基本方針の修正について諮られ、清原理事から、平成30年5月10日開催の大学運営会議で決定した「平成31年度時間割編成の基本方針」については、各学部等からの意見を踏まえ、平成32年度に組織改編予定の学部への対応等を検討した結果、平成31年度時間割編成の基本方針の一部を修正し、平成31年度からの全面的な実施は見送る旨資料に基づき説明があり、種々意見交換が行われ、審議の結果、了承された。

議題2. 学術交流協定の締結について(資料2)

学長から、学術交流協定の締結について諮られ、清原理事から、平成30年4月に岩崎浩一郎氏(岩崎産業(株)監査役)から前田学長へハワイ大学マノア校(以下、UHM)との提携に係る協力の申し出があり、5月にUHMの総長代理と面談したこと、また、既に本学の複数の教員がUHMと研究交流等の実績あることから、法文学部長より申請のあったUHMとの学術交流協定の締結について資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題3. 学術交流協定及び学生交流に係る覚書の締結について(資料3)

学長から、学術交流協定及び学生交流に係る覚書の締結について諮られ、清原理事から、農学部長より申請のあった農学部と共同獣医学部を対応部局とするベンハ大学(エジプト)との学術交流協定及び学生交流に係る覚書の締結について資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題4. 鹿児島大学病原体等安全管理規則の一部改正等について(資料4)

学長から、鹿児島大学病原体等安全管理規則の一部改正等について諮られ、高松理事から、本学における病原体等の安全管理について、病原体等安全管理委員会で検討し、鹿児島大学病原体等安全管理規則の適用範囲外の病原体等について安全管理上、ある程度状況を把握し、最低限必要な事項を定める方針となったため、鹿児島大学病原体等安全管理規則を一部改正し、鹿児島大学における病原体等の管理要領を新たに制定する旨資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

報告事項1. 鹿児島大学21世紀版薩摩英国留学生派遣事業「UCL 稲盛留学生」及び維新150周年記念国際シンポジウムについて(資料5)

学長から、平成30年6月21日(木)にロンドンにてユニバーシティ・カレッジ・ロンドン(以下、UCL)と鹿児島大学21世紀版薩摩藩英国留学生派遣事業「UCL 稲盛留学生」の協定を締結し、また、6月22日(金)に、山口大学、UCLと在英国日本大使館との共催により、「維新150周年記念国際シンポジウム」を在英国日本国大使館にて開催した旨資料に基づき説明があった。

報告事項2. 遺贈による寄附制度の導入について(資料6)

島理事から、運営費交付金の削減など厳しさを増す財政状況に鑑み、本学の財務基盤強化を図るため、新たな寄附の手法として「遺贈による寄附制度」を導入し、新規寄附者層の開拓に取り組むものであり、みずほ信託銀行及び三井住友信託銀行と遺言信託業務の提携に関する業務提携書を締結した旨資料に基づき説明があった。

また、本制度については、今後、大学ホームページ及び広報誌等により对外告知を行う旨の説明があった。

報告事項 3. 安否確認システム「ANPIC」送受信訓練の実施状況について（資料 7）

島理事及び総務課長から、6月19日（火）実施した安否確認システム「ANPIC」の送受信訓練について、7月2日現在の登録率（72.38%）及び回答率（60.58%）について資料に基づき説明があった。

報告事項 4. 平成 30 年度個人情報保護管理等に関する研修の受講申込み状況等について（資料 8）

島理事及び総務課長から、平成 30 年度個人情報保護管理等に関する研修の受講申込み状況について資料に基づき説明があり、教員の受講申込みが少ないため、各部局における再周知について依頼があった。

報告事項 5. 女性研究者在籍状況(第 2 四半期)について（資料 9）

橋口副学長から、第 2 四半期の女性研究者在籍状況について、資料に基づき説明があった。また、管理職に占める女性の比率について、母数を見直した旨報告があった。

報告事項 6. ラーニング・コモンズの設置について（資料 10）

平井理事から、図書資料、Web 上の学修資源、教職員および学生同士のピアサポートを有機的に結んだ効果的なアクティブラーニングゾーンとして機能するラーニング・コモンズの設置計画案について資料に基づき説明があった。

報告事項 7. 情報セキュリティ対策に係る自己点検の実施について（資料 11）

森副学長から、鹿児島大学に所属する教職員個人における鹿児島大学情報セキュリティポリシーの遵守状況の確認、および情報セキュリティに対する教職員の意識向上を図ることで大学全体の情報セキュリティ対策を強化することを目的とした情報セキュリティ対策に係る自己点検を実施する旨資料に基づき説明があった。

報告事項 8. 国立大学法人琉球大学地域連携推進機構との産学連携の協力推進に関する協定について
（資料 12）

高松理事から、国立大学法人琉球大学地域連携推進機構と南九州・南西諸島域共創機構が有する資源やネットワークを共有・活用することによって、相互に地域社会に対して更なる研究成果を還元し、地域社会の発展や地域産業の振興に寄与することを目的として産学連携に関する協定を締結する旨資料に基づき説明があった

報告事項 9. 人間文化研究機構と鹿児島大学の包括協定締結記念シンポジウム開催及び歴史文化資料保全ネットワーク事業WGの設置について（資料 13）

高松理事から、人間文化研究機構と鹿児島大学包括協定締結記念シンポジウムを9月29日（土）に開催すること、また、歴史文化資料保全ネットワーク事業の推進のために、本学にWGを設置した旨資料に基づき説明があった。

報告事項 10. 第 2 回鹿児島大学異分野融合研究プロジェクト創出交流会(K-ips 交流会)の開催について（資料 14）

高松理事から、鹿児島大学異分野融合研究プロジェクト創出交流会（K-ips 交流会）を9月4日（火）に開催する旨資料に基づき説明があった。

報告事項 11. 平成 29 年度エネルギー使用状況について（資料 15）

宮田理事及び施設部長から、本学における平成 29 年度エネルギー使用状況について、エネルギー原油換算量は前年度比で増加したものの、光熱水費は電気料金の単価値下げによる削減した等の分析結果について資料に基づき説明があった。

報告事項 12. 委員会報告（開催済）

学長から、下記①、②については、既に開催済みであり、各部局関係委員から確認願いたい旨の発言があった。

(研究)

- ① 平成 30 年度第 3 回病原体等安全管理委員会 (H30. 5. 30～6. 6) (資料 1 6)
- ② 平成 30 年度第 1 回環境安全委員会 (H30. 6. 21) (資料 1 7)

その他

1. 学長及び総括理事の海外出張期間中の学長代行について (口頭)

学長から、ブラジル鹿児島県人会創立 105 周年記念式典及びブラジル日本移民 110 周年記念式典へ出席のため、学長及び高松総括理事が 7 月 19 日(木)～25 日(水)の期間は不在となるため、その間の学長代行として清原理事を指名する旨説明があった。

2. 稲盛記念館寄附受納式について (口頭)

学長から、稲盛記念館の寄附受納式を平成 30 年 9 月 7 日(金)に執り行う旨説明があった。

3. 京都賞受賞者鹿児島講演会への協力について (口頭)

学長から、京都賞受賞者鹿児島講演会が 11 月 16 日(金)に開催されるため、歓迎レセプション及び京都賞受賞者を囲む鹿児島コロキウム等の関連行事への協力及び出席について依頼があった。

4. 理工学研究科のクラウドファンディングについて (資料席上配付)

学長から、5 月 29 日から行われている理工学研究科のクラウドファンディングについて、本学の研究プロジェクトとしては初めてのクラウドファンディングとなり、本プロジェクトの成功が今後の本学の研究活動に活力を与えることに繋がるため、教職員の協力について依頼があった。

次回 (臨時) は、平成 30 年 9 月 6 日 (木) 13 時 30 分からとなった。